

企業会計

副業に対する支援（月額）

A 貸家（病院事業会計）	収入	3万5,000円
	支援額	1万3,000円
	支出額	4万9,000円
B 貸家（水道・工業用水道事業会計）	収入	2万7,000円
	支援額	3,000円
	支出額	3万6,000円
合 計		
	収入	6万2,000円
	支援額	1万6,000円
	支出額	8万5,000円

※収入＋支援額の合計4万8,000円は、支出額より1,000円少なくなりますが、不足分は内部の貯金で補っています。

※収入＋支援額の合計3万円は、支出額より6,000円少なくなりますが、不足分は内部の貯金で補っています。



うち
副業への支援
家族へ仕送り
7万6,000円

特別会計

家計が別な家族（子ども夫婦宅）への仕送り（月額）

A 交通費（市民バス会計）	収入	1,000円
	仕送額	1,000円
	支出額	2,000円
B 食費・保険料（国民健康保険会計）	収入	7万7,000円
	仕送額	9,000円
	支出額	8万6,000円
C 光熱水費（下水道会計）	収入	2万7,000円
	仕送額	2万1,000円
	支出額	4万8,000円
D 家賃（介護保険会計）	収入	6万9,000円
	仕送額	1万3,000円
	支出額	8万2,000円
E 医療費（後期高齢者医療会計）	収入	8,000円
	仕送額	1万4,000円
	支出額	2万2,000円
F 施設利用費（介護サービス事業会計）	収入	4,000円
	仕送額	2,000円
	支出額	6,000円
合 計		
	収入	18万6,000円
	仕送額	6万円
	支出額	24万6,000円



副業でアパート（企業会計）を経営していますが、健全な経営を行うため必要な支援を行っています。

また、家計が別な子ども宅（特別会計）は食費・保険料や光熱水費が増え、家計が厳しく、仕送りを得ながら生活しています。

もし、美唄市の令和2年度予算を 家計簿に置き換えたとしたら…

問合せ 財政課財政係 ☎ 63-0135

例えば、給料月収30万円の家庭に置き換えてみると、こうなります。



一般会計

収入の部

給料（市税、地方交付税など）	30万円（65%）
うち基本給（市税）	5万7,000円（12%）
うち諸手当（地方交付税など）	24万3,000円（53%）
親などからの援助（国・道からの補助金）	9万2,000円（20%）
貯金の取り崩し（繰入金）	4,000円（1%）
銀行などからの借金（市債）	4万5,000円（10%）
貸したお金の返済金（貸付金元利収入）	1万6,000円（4%）
合 計	45万7,000円
貯金残高（財政調整基金）	2万5,000円

支出の部

食費（人件費）	6万9,000円（15%）
光熱水費など（物件費など）	6万3,000円（14%）
医療費（扶助費）	7万7,000円（17%）
家族への仕送りなど（繰出金、扶助費）	10万9,000円（24%）
家や車の購入・改修（建設事業費など）	6万1,000円（13%）
銀行への借金返済（公債費）	5万6,000円（12%）
友人などへ貸すお金（貸付金）	1万6,000円（4%）
貯金（積立金）	6,000円（1%）
合 計	45万7,000円
借金残高	42万6,000円

銀行に返済する額が5万6,000円であるのに対し、銀行から借りる額は4万5,000円。前年度より借金残高が減り、残高は42万6,000円となりました。今後も借金を減らすように努めます。（前年度借金残高44万9,000円）

給料30万円のうち、基本給（皆さんから納めていただいた市税）は2割弱の5万7,000円で、残り8割が諸手当となっています。諸手当の中でも地方交付税が8割を占めています。これは、会社の経営状況（国の財政状況）の影響を受け給料が大きく変動する可能性があり、収入が安定しにくいことを意味しており、毎年同じような状況になっています。

貯金の残高は2万5,000円で前年度と同額です。何か不測の事態が起こった時のため、今後も十分な金額の確保に努めます。

公営企業会計

会 計 名		収益的収支		資本的収支		事業の概要	
		収 入	支 出	収 入	支 出		
病院事業 会 計	予算現額	16億98万円	15億9,405万円	1 億5,596万円	1 億7,730万円	入院	22,821人
	収入・支出済額	15億5,999万円	13億3,135万円	5,382万円	7,081万円	外来	46,929人
	収入・執行率	97.4%	83.5%	34.5%	39.9%	計	69,750人
水道事業 会 計	予算現額	6 億1,570万円	5 億8,585万円	2 億6,187万円	4 億9,291万円	総給水量(H31.4～R2.3月)	256万957m ³
	収入・支出済額	6 億2,585万円	5 億3,404万円	2 億1,329万円	4 億4,106万円	給水戸数(R2.3月現在)	1 万1,342戸
	収入・執行率	101.6%	91.2%	81.4%	89.5%	給水人口(R2.3月現在)	2 万799人
工業用水道 事業会計	予算現額	5,313万円	6,571万円	9,300万円	1 億313万円	総給水量(H31.4～R2.3月)	7 万9,303m ³
	収入・支出済額	4,529万円	5,726万円	4,958万円	6,054万円	給水事業所数 (R2.3月現在)	13
	収入・執行率	85.2%	87.1%	53.3%	58.7%		



市債の現在高

会 計 名	金 額	構成比
一 般 会 計	154億1,309万円	51.7%
特 別 会 計	102億7,202万円	34.4%
市民バス会計	2,540万円	
下水道会計	102億4,648万円	
介護サービス事業会計	14万円	
公 営 企 業 会 計	41億5,799万円	13.9%
病院事業会計	2 億9,747万円	
水道事業会計	36億186万円	
工業用水道事業会計	2 億5,866万円	
市 債 現 在 高	298億4,310万円	100.0%

※市債とは、世代間の負担の公平の観点から、道路や学校等長い年月使用する施設を建設する場合などに発行（借入れ）するもので、上記金額は、今後償還しなければならぬ3月末現在の元金残高です。

一時借入金の現在高

会 計 名	金 額	構成比
一 般 会 計	9 億5,000万円	76.0%
特 別 会 計	3 億円	24.0%
公 営 企 業 会 計	0 円	0.0%
病院事業会計	—	
水道事業会計	—	
工業用水道事業会計	—	
合 計	12億5,000万円	100.0%

※一時借入金とは、年度内の不足資金に対して一時的に銀行などから借入れているものをいいます。

市有財産の状況

不 動 産	行政財産	土 地	272万5,115m ²
		建 物	19万2,617m ²
	普通財産	土 地	1,054万2,193m ²
		建 物	2 万4,482m ²
物 権	地 上 権		892m ²
	有 価 証 券		3 億1,556万円
	出 資 に よ る 権 利		1 億6,661万円
	債 権		11億4,043万円
基 金	財 政 調 整 基 金		9 億1,306万円
	農 業 振 興 基 金		5,299万円
	減 債 基 金		2,662万円
	青 少 年 育 成 基 金		1 億988万円
	福 祉 基 金		2 億7,061万円
	文 化 基 金		349万円
	交流拠点施設整備基金		1,765万円
	安田侃彫刻美術館アルテ ピアツァ美唄整備基金		789万円
	過疎地域自立促進特別事業基金		3 億8,557万円
	医療等拠点施設整備基金		2,520万円
基金	学校教育施設整備基金		0 円
	森 林 環 境 整 備 基 金		8 万円



令和元年度下半期 (3月末現在)

美唄市の財政事情

問合せ 財政課財政係 ☎ 63-0135

市民の皆さんに市政の運営状況をご理解いただくため、財政事情を毎年2回公表することとしています。
今回は、令和元年度下半期（3月末現在）の「一般会計、特別会計と公営企業会計の予算執行状況」および「市有財産と市債の現在高」などをお知らせします。

予算の執行状況

一般会計

歳 入	予算現額合計	164億7,329万円
	収入済額合計	144億6,619万円
	収入率	87.8%
歳 出	予算現額合計	164億7,327万円
	支出済額合計	148億8,160万円
	執行率	90.3%

名 称	予算現額	収入済額	収入率
市 税	20億685万円	20億3,291万円	101.3%
地 方 譲 与 税	1 億6,520万円	1 億6,406万円	99.3%
地 方 交 付 税	68億2,653万円	66億8,069万円	97.9%
負担金・使用料	5 億2,151万円	4 億8,922万円	93.8%
国 庫 支 出 金	19億6,923万円	18億2,593万円	92.7%
道 支 出 金	19億176万円	18億18万円	94.7%
諸 収 入	7 億9,963万円	5 億7,042万円	71.3%
市 債	13億4,121万円	6,710万円	5.0%
そ の 他	9 億4,137万円	8 億3,568万円	88.8%

※市債の借入れは令和2年4月以降の出納整理期間に行われるため、予算現額に対し収入額が著しく少なくなっています。



名 称	予算現額	支出済額	執行率
議 会 費	1 億406万円	9,900万円	95.1%
総 務 費	6 億8,602万円	6 億3,732万円	92.9%
民 生 費	29億6,335万円	27億9,786万円	94.4%
衛 生 費	6 億7,707万円	6 億3,558万円	93.9%
労 働 費	2,265万円	2,214万円	97.7%
農 林 費	15億9,825万円	14億6,958万円	91.9%
商 工 費	9 億1,113万円	6 億5,081万円	71.4%
土 木 費	12億7,632万円	11億1,857万円	87.6%
消 防 費	1 億1,691万円	1 億1,311万円	96.7%
教 育 費	9 億5,225万円	8 億7,368万円	91.7%
災害復旧費	30万円	0 円	0.0%
公 債 費	19億948万円	19億397万円	99.7%
職 員 費	26億2,251万円	25億412万円	95.5%
諸 支 出 金	26億1,490万円	20億5,586万円	78.6%
予 備 費	1,807万円	0 円	—

※予算現額、収入済額および支出済額には、歳入歳出ともに平成30年度からの繰越分と補正予算額を含みます。

特別会計

会 計 名	予算現額	歳 入		歳 出	
		収入済額	収入率	支出済額	執行率
市 民 バ ス 会 計	3,943万円	3,715万円	94.2%	3,898万円	98.9%
国民健康保険会計	31億9,537万円	31億3,017万円	98.0%	31億3,483万円	98.1%
下 水 道 会 計	16億1,489万円	9 億6,916万円	60.0%	15億5,259万円	96.1%
介 護 保 険 会 計	29億8,909万円	27億5,639万円	92.2%	28億5,973万円	95.7%
介護サービス事業会計	2 億3,295万円	1 億5,854万円	68.1%	2 億455万円	87.8%
後期高齢者医療会計	7 億8,097万円	6 億3,812万円	81.7%	7 億3,159万円	93.7%

